

墨田工科高等学校 令和7年度

教科 工業（建築） 科目 建築計画B

教科： 工業（建築） 科目： 建築計画B

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 2 学年 5 組～ 組

教科担当者：

使用教科書： （ 実教出版 建築計画 ）

教科 工業（建築）	の目標：
【知識及び技能】	基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。
【思考力、判断力、表現力等】	建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】	建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築計画B の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築と環境、建築設備の計画などに関する基本的な知識と技術を習得し、建築物を合理的かつ創造的に計画する力を身につけている。	建築物の計画に関する課題を見いだし、各分野の知識・技術を活用して、科学的な根拠に基づき思考・判断し、その解決策を的確に表現する能力を身につけている。	建築計画の各分野に興味・関心をもち、環境に配慮した安全で快適な建築物を計画する力の向上を目指して、主体的に学習に取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	建築と環境 【知識・技能】 建築物を取りまく環境をはじめ、日本の気候や建築物の内部を快適な室内気候にするための諸要素、室内空気汚染や換気・通風の基本的な事項、必要換気回数 の計算方法などを理解させる。 【思考・判断・表現】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題について思考・判断し、表現できる能力を身につけさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組ませる。	・指導事項 建築と環境の概要、 屋外環境と室内環境、 換気と通風 について教科書の内容を理解させ、演習ノートで理解度を確かめる。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・建築物を取りまく環境をはじめ、日本の気候や建築物の内部を快適な室内気候にするための諸要素、室内空気汚染や換気・通風の基本的な事項、必要換気回数 の計算方法などを理解している。 【思考・判断・表現】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題について思考・判断し、表現できる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
	建築と環境 【知識・技能】 室内環境を快適に保つための伝熱・結露、日照・日射、採光・照明をはじめ、結露防止や熱貫流率の計算方法や日影図の作成方法などを理解させる。 【思考・判断・表現】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題について思考・判断し、表現できる能力を身につけさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組ませる。	・指導事項 伝熱と結露、 日照と日射、 採光と照明 について教科書の内容を理解させ、演習ノートで理解度を確かめる。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・室内環境を快適に保つための伝熱・結露、日照・日射、採光・照明をはじめ、結露防止や熱貫流率の計算方法や日影図の作成方法などを理解している。 【思考・判断・表現】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題について思考・判断し、表現できる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	5
	定期考査			○	○	○	1

2 学 期	建築と環境 【知識・技能】 色彩と音響の基本的な事項をはじめ、色彩計画の進め方や騒音防止、最適残響時間の計算方法などを理解させる。 【思考・判断・表現】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題について思考・判断し、表現できる能力を身につけさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組ませる。	・指導事項 色彩 音響 について教科書の内容を理解させ、演習ノートで理解度を確かめる。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・色彩と音響の基本的な事項をはじめ、色彩計画の進め方や騒音防止、最適残響時間の計算方法などを理解している。 【思考・判断・表現】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題について思考・判断し、表現できる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築計画の意義や過程をはじめ、地球環境への配慮やユニバーサル社会の実現などの課題に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	5
	定期考査			○	○	○	1
	建築設備の計画 【知識・技能】 ・建築設備の目的や、設備計画の基本的な事項、省エネルギーに関する制度や基準などを理解させる。 【思考・判断・表現】 ・建築設備の目的や、設備計画の基本的な事項、省エネルギーに関する制度や基準などについて思考・判断し、表現できる能力を身につけさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・建築設備の目的や、設備計画、省エネルギーに関する制度や基準などに関心をもち、これらの理解に意欲的に取り組ませる。	・指導事項 建築設備の概要、 給排水・衛生設備 について教科書の内容を理解させ、演習ノートで理解度を確かめる。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・建築設備の目的や、設備計画の基本的な事項、省エネルギーに関する制度や基準などを理解している。 ・給排水設備や衛生設備、浄化槽、ガス設備などの基本的な事項と、これらの計画の方法について理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築設備の目的や、設備計画の基本的な事項、省エネルギーに関する制度や基準などについて思考・判断し、表現できる能力を身につけている。 ・給排水設備や衛生設備、浄化槽、ガス設備などの基本的な事項と、これらの計画の方法について思考・判断し、表現できる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・建築設備の目的や、設備計画、省エネルギーに関する制度や基準などに関心をもち、これらの理解に意欲的に取り組んでいる。 ・給排水設備や衛生設備、浄化槽、ガス設備などに関心をもち、これらの計画の方法の理解に意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1

